

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前 期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	令和3年8月5日(木)~8月6日(金)
開講期間 / Course duration	2021/04/01~2021/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0//
時間割コード / Time schedule code	20213803016501	科目番号 / Course code	38030165
科目ナンバリングコード / Numbering code	ID-ID-2-165-1-121		
授業科目名 / Course title	安全工学 / Safety Engineering		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	河合 正晃 / Kawai Masaaki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	河合 正晃 / Kawai Masaaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	河合 正晃 / Kawai Masaaki		
科目分類 / Course Category	共通科目, コミュニケーション / null		
対象年次 / Intended year	2	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	非常勤講師控室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kawai_qq@pianosonata.velvet.jp		
担当教員研究室/Office	工学部1号館4階 情報工学コース非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業終了後またはメール		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	工学が関係する事故や災害に関わる問題の事故原因、影響の大きさ、対応やその後の対策を教授するとともに、リスクアセスメント等の重要な考え方についてその概論を教授する。		
授業到達目標/Course goals	安全なものづくりや自然災害などについて理解するとともに、リスクを予測して自主的に安全に関する問題を発見し、解決できるセーフティセンスを養うことを目標とする。 情報データ科学部のディプロマポリシー「情報データ科学者としての倫理とセキュリティ意識を有している」に対応する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	以下の基準を両方満たしたとき合格とする (1) 最終試験(考査)の得点が60%以上 (2) 全回出席 合格した者の成績は、最終試験(考査)の得点で評価する		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	< 予習 > 事前に配付資料等を読んでおくこと(2h) < 復習 > 毎回の講義の復習とともに、自分で演習問題を解いて理解を定着させること(2h)		
キーワード/Keywords	情報セキュリティ、個人情報保護、知的所有権、独占禁止法、安全工学		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜指示する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		

備考 (URL) /Remarks (URL)	担当教員：河合 正晃
学生へのメッセージ/Message for students	現代社会における問題点を考えておくこと。授業の日程は、8月5日(木)、8月6日(金)に集中講義として開講予定。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	河合 正晃 / (株)河合システム研究所における勤務経験 / 実際の社会が抱える課題を事例として取り上げ、エンジニアとして必要な安全意識、それを身に付けるために自らが考え行動することを促す。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	安全工学の概論。個人尊重主義の黄金律、権利。
第2回	技術者の心得と問題解決能力。
第3回	情報セキュリティ事件・事故と判例を通しての技術者としての心得え
第4回	インターネットの脅威とネット上の犯罪からの防御の必要性和社会の一員としてのモラル
第5回	情報セキュリティに関する規格・認証制度のスキームとそれを必要とする背景
第6回	情報セキュリティに関する法令(個人情報保護法、著作権法、不正アクセス禁止法、電子署名法、不正競争防止法、独占禁止法、暗号に関する法令など)の要点と技術者が特に注意を払い遵守すべき事項
第7回	住基ネット構築の経緯とマイナンバーにおける個人情報保護
第8回	最終試験